

相馬村農協青年部 合併50周年！

相馬の方々へ今一度感謝を
〜合併50周年によせて〜

相馬村農協青年部は7月29日、合併50周年記念式典を開催し、青年部員や歴代青年部長、来賓ら合わせておよそ70名が出席しました。記念式典開催にあたり、成田陽平部長は「この度は遠方からお越しいただいた来賓の方はもとより、歴代部長にも式典にお越しいただき本当にありがとうございます。私は青年部に入学して8年になります、今回この節目に立ち



あいさつを述べる成田陽平部長

会えて光栄に思います。これまで相馬村農協青年部を盛り上げてくださった先輩方や活動に協力してくれた方、そして相馬の方々はこの場をお借りして今一度感謝いたします」とあいさつ。その後、これまでの青年部活動に尽力した歴代部長らに賞状と記念品が手渡されました。



表彰を受ける林崎孝人第21代部長

「二人で走らないで」
〜今後のりんご販売の課題は〜

式典後、JA全農あおもりりんご部りんご課長の笹森氏による「りんご流通の変遷と今後の販売と課題」と題した記念講演が行われました。

講演中に笹森氏は、「新しい品種を市場で流通させるには、ある程度以上の物量が不可欠。一人だけで取り組まないで、ぜひ仲間と一緒に取り組んでほしい」と述べ、青年部員を激励しました。



笹森課長による記念講演の様子